

<真剣味>77

2017. 8. 24

『今まで参加したことのない大会に参加する』

◎今年の選手が頑張って勝ち取った大会。8月7日～11日にかけて行われた東日本選抜大会、北海道から静岡県までの32チームが参加していました。いつもは信越地区を中心とするチームとほぼ試合をしますが、こんなに広範囲から参加したチームと試合ができる喜びがあり、とてもわくわくしていました。

7日に球場についていた途端、我がチームの担当ボランティアの方がおり、球場入口へ導いて頂きました。このようなことは初めてで、とてもビックリ、そしてとても有難かったです。

試合は2日目からスタートとなりました。

我がチームは岩見沢栗沢球場の第二試合、対甲府南リトルシニア(関東連盟)との対戦でした。7回のうち、3回のチャンスで得点することができ、エースで何とかスムーズに終わるかと思っていました。でもそんなに甘くはありませんでした。最終回に3安打、3失点し、4対4の同点となりすぐにエキストライニングに入りました。8回表の我がチームはゲットーで0点。この回からルールの関係で投手が2年生に。8回裏の相手の攻撃、2人とも大きなスイングでフライアウト。血の気の引いた回が終了し、9回の攻撃、みんな爆発し4得点し、何とか相手を3得点に抑え、初勝利することができました。よく、頑張りました。8対7で勝利！

3日目は札幌円山球場。対恵庭リトルシニア(北海道連盟)との対戦でした。前日の第一試合を見ることができ、初回からスクイズはするし、またコンパクトなバッティングで繋ぐし、とてもいいチームと思っていました。

初回の表にこちらのミスで1点献上してしまいました。その裏、我がチームの攻撃はどうなるかと思ったら、1番・2番とBを選び、足を生かし・相手のエラーやヒットを絡め3点を奪うことができ、とても良い1回の攻撃ができました。でも良かったのはここまで、その後は上手く攻撃が繋がりませんでした。結果、3対11の5回コールドで敗れました。この試合で、投手起用のあり方や得点に繋げる攻撃について学ぶことができ、私としてはとてもありがたい大会への参加となりました。

知らない大会に参加することは、野球での勉強はもとより、それ以外でも思いがけない発見があり、またその地の歴史などの勉強もでき、とてもためになり充実した夏の北海道にすることができました。3年生は最後の大会参加、やはり上級生は上級生としてお手本になる生活態度をしてくれて、とても素晴らしいかったです。

○フレッシュマン大会3位(私は4年目にして初の上位です。)

8月14、15日と大会が行われ、江南Blueが初日2勝し、2日目の準決勝へ進みました。初日はコーチに采配をお願いして接戦をものし、2日目は対新潟西リトルシニア戦、私の采配で落としてしまいました。申し訳なく思います。コーチありがとうございました。次はがんばります。

●秋季大会(対新潟リトルシニア) 2対4で敗れました。

8月20日の小針球場の第二試合で行われました。守りの方は少しずつ安定してきています。ただ打つこと、チームの約束の実行そして選手間の言葉かけの面でスムーズにいっていない所があり、その辺からほころびが出ているように思われました。完敗です。新人戦では勝ちに行きましょう。

○サマースクール終了！

毎年、5回の予定で実施していましたが、日程の都合で今年は7月26日(水)から4回の予定でスタートしました。6チームから22名の小学生が参加してくれました。

小学校の迷惑にならないことを前提に、練習させていただきました。特に練習したことは、走ること、リードからのスタート、スロー&キャッチ、ジャンプキャッチ、やさしくとらえるトスバッティング、逆方向(センター返し)へのバッティングなどです。伸び伸びした感じと一生懸命な態度の選手が多くて、とても楽しかったです。次は新潟江南シニアで硬式野球をやりましょう！